

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム  
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 26日

派遣者氏名（専門分野）	藤田 智子	（	社会学	）
-------------	-------	---	-----	---

派遣期間	2012年 7月 25日	～	2012年 9月 26日
------	--------------	---	--------------

**派遣研究機関**

国	都市	訪問機関
オーストラリア	シドニー	State Library of New South Wales (Macquarie Street, Sydney) ニュー・サウス・ウェールズ州立図書館

**利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）**

**州立図書館訪問**

州立図書館は、シドニーCBDの北、Macquarie通りのRoyal Botanic GardensとParliament Houseの間にある。最寄り駅は、Martin PlaceとSt Jamesであるが、CBD内であれば徒歩で行くことが可能。Mitchell LibraryとState Reference Libraryがあり、それぞれコレクションが異なる。開館は、月曜から木曜が9時から20時、金曜が9時から17時、土曜が10時から17時で、日曜に関しては、Mitchell Libraryは休館であるが、State Reference Libraryは10時から17時まで開館している。

**図書カード**

ブルーカードとスペシャル・コレクションズ・カードの2種類がある。手書き資料などの原本資料を閲覧するには、後者が必要である。ブルーカードは、オンラインでの申請が可能で、カードは郵送または実際に図書館に行った際に受け取ることができる。図書館で受け取る際は、現住所の分かる身分証明書を持参する。スペシャル・コレクションズ・カードは、図書館でのみ発行可能であり、現住所と、サインまたは写真つきの身分証明書を2種類持参する必要がある。

**資料の閲覧**

基本的に開架式図書館であり、貸出は行っていない。図書館の蔵書・資料は、ホームページの蔵書目録などから検索可能であり、その多くは、図書カードがあれば、オンラインでリクエストをすることもできる。その日中に閲覧したい資料は、閉館の1時間前までにリクエストしなければならない。遠隔地に保管されている資料に関しては、平日の翌開館日の夕方以降に届く。リクエストした資料は、その資料を所蔵する図書館のリクエストデスク（Mitchell Libraryは1階、State Reference Libraryは地下2階）で受け取ることができる。次の日以降にもう一度その資料を利用する場合は、リクエストデスクでその旨を伝え、所定の書類に記入する。7日間まで取り置きしてもらえる。

新聞や一部の雑誌のマイクロフィルムなどは、専用の機械で見る。USBメモリを持っていれば、必要な記事は、スキャンしてデータとして保存することができる。

図書館には、一定の大きさ以上の荷物を持ち込むことはできない。大きな荷物は、ロッカーに預けなければならない（2012年9月現在、通常サイズのロッカーは、4時間までは\$1、その後4時間毎に\$1）。その他、無線LANサービスもあるので、持ち込みのコンピュータをインターネットに接続することが可能である。

**資料の複写**

多くの資料は、閲覧者自らコピー機で複写することが可能である。図書カード自体に、コピーカードの機能があるので、館内の専用機械を使って入金する（白黒コピーは、A4が20c、A3が30c）。またデジタルカメラを持参して、複写することも可能であるが、その際は、始める前に必ずスタッフに申請する。

